

令和3年度事業計画

令和3年3月6日

社会福祉法人 喜入保育園

1 はじめに

(1) 「コロナ禍」下での保育

前年度に引き続き、新型コロナウイルスの流行の中で、保育事業を実施しなければならない。幸いにもこれまで、園児、職員、保護者で感染した人はいないが、鹿児島県でも、依然として感染者がでている状況下では、油断をすることができない。当年度も引き続き、感染防止のためにできることを確実に実施し、関係者が感染しないように努力していかなければならない。

(2) 園舎の改築工事の実施

令和3年10月から約1年間かけて、園舎の改築工事が実施されることになった。仮設園舎を別地に建設し、その間に現園舎を解体する工事、同場所に新園舎を建設する工事を行う。工事中は周辺住民の方々や、保護者の方々には多大の協力をお願いしなければならない。また、保育を行う場所が変わるなど、結果的に園児にも負担をかけることになるが、保育が滞ることなく、スムーズに実施されるよう、十分配慮しながら事業を実施していく。

(3) 保育士不足の問題

これまでも、いろいろな求人機関への依頼や人伝手や新聞のチラシを利用した保育士の求人を実施してきた。残念ながら、今のところ求職を希望する保育士が見つからないが、今後も根気よく求人活動を実施し、保育士等の確保に努めていく。

これらのことを注視しながら、長期的な展望にたつて、事業に必要な財源を確保し、安定した運営(保育事業の維持)ができるようにしていかなければならない。また、研鑽を重ね日々の保育を、より質の高いものにしていきたいと考える。

2 保育に対する取組姿勢、並びに事業運営方針

「生きていくための基礎力」や、これから歩む人生で、「何よりも大切にして欲しいこと」を、わたしたちは、子どもたちと一緒に、学び、育んでいきたいと思っております。そして、子どもの安全を第一とし、次のようなこども像を期待し保育を行います。

◎優しく思いやりのある子 ◎へこたれず、がまんできる子 ◎大きな夢のある子

3 保育事業の骨子

(1) 通常の保育事業

保育標準時間 開所時間 7:00 ~ 18:00

保育短時間 開所時間 8:30 ~ 16:30

※日曜日、祝日、年始年末休(12/29-1/3)、年度末(2日)を除く平日に開所

(2) 特別保育事業

① 延長保育事業(補助金事業)

時間帯 18:00～19:00 /2名以上の職員を配置

② 短時間保育認定園児の延長保育事業(自主事業)

時間帯 7:00～8:30 及び 16:30～18:00

③ 一時預り事業(自主事業)

園児数に余裕のあるクラスに対して、利用者の要望に応じて実施。

4 4月当初の入所予定園児数

入所児数 定員60名に対し下記の見通し。新入所児は14名の予定。

0歳児 4, 1歳児 15, 2歳児 12, 3歳児 19, 4歳児 14, 5歳児 11 合計 75

現材の在籍保育士数ベースでは、77名が上限。

注 記:

- ・原則として72人(定員の20%増し)が入所可能最大園児数であるが、最近では保育士定数や部屋面積等を満たせば、それ以上の人数の入所が認められている。
- ・近年は、保育士加配が必要な子、気になる子等が増加の傾向にある。そのような子に対する対応もしっかりと考えていく必要がある。

(参考:令和2年度の園児構成)

年度初 0歳児 5, 1歳児 9, 2歳児 18, 3歳児 15, 4歳児 12, 5歳児 14 合計 73

年度末 0歳児 9, 1歳児 10, 2歳児 18, 3歳児 15, 4歳児 12, 5歳児 14 合計 78

5 職員体制

(1) 園長 1 副園長 1 事務(兼:保育士) 1

主任保育士 1 保育士 14 保育補助 1 栄養士 1 調理員 2 合計 22

⇒ 内訳 正職員 11 (内 保育士7 栄養士1)

他職員(正職を除く) 11 (内 保育士8 保育補助1 調理員2)

(2) 園児の数、年齢構成に対し1日に必要な保育士数 10 人程度 (前年度末 11人)

(3) 保育士等の配置

5歳児(うめ組) 1名 4歳児(ひまわり組) 1名 3歳児(すみれ組) 2名

2歳児(もも組) 2名 0～1歳児(さくら組) 4名

6 事業実施のための予算計画

予算計画は別資料に示す。

7 特記事項

(1) 感染予防対策

園児、職員が密集・密接する環境ではあるが、やれる対策は、着実に実施して、感染防止を図る。できる範囲で密集・密接防止対策(衝立の設置等)を行う。

- ① 登園時の園児の体温の確認
- ② 手洗い、うがいの徹底
- ③ 保育室の定期的な換気の実施
- ④ 玩具・遊具・保育備品の定期的な消毒の実施

- ⑤ 不特定多数の人が触る場所(ドアノブ等)の定期的な消毒実施
- ⑥ 保育園来園者の立ち入りの制限、並びに立入る場合の検温、消毒 等

(2) 保育活動

- ・ 上位の計画に基づいて下位の計画が策定され、園全体として同じ方向に向かって、保育が展開されるようにしていく。日々の活動や個々の行事がお互いに関連性を有し、1年を通してできるだけ連続性のある保育活動になるように計画する。(これまでと同様)
- ・ コロナ禍の中で、保護者参加の活動は、当面自粛しなければならないと考える。尚、子どもの園での様子は、毎日「きつずノート」等で保護者にお知らせし、こどもの成長している姿を伝えていきたい。
- ・ 主な年間、月間行事等は別紙-1に示す。 別紙-1省略

(3) 職員の保育技術レベルの維持、向上 等

- ・ コロナ禍の中で、令和2年度は園外での研修は、職員の感染を防止するために、できるだけ参加を見合せたが、令和3年度は、状況をみながら、必要な研修(特に、職員の処遇と連動するキャリアアップ研修)は適宜参加させていく。
- ・ 一方、園内の研修は例年並みの研修を計画していく。

特に力をいれたい内容

こどもと保育士のかかわりについて、各保育士が簡単なエピソードを書いて、他の保育士と話し合う研修。こどものキラキラ輝いている部分(成長しつつある部分、友達を思いやろうとしている部分等)を見つけてあげること、その際の保育士の声掛けは適切であったか、別のもっとよい方法はないかどうかを、皆で話し合う研修を行い、保育力の向上につなげていきたい。

8 当年度の園舎の改築の日程について

令和3年	5月	鹿児島市からの内示、事前着手承認
令和3年	6月	建築確認申請
令和3年	7月	地元説明会、保護者説明会
令和3年	7月	入札の公告(定款に規定する方法 園内掲示及び電子広告)
令和3年	9月	入札 ※入札の方法は、本体工事、解体工事、仮設工事の全てを含めた内容とし、「制限付き一般競争入札」とする。
令和3年	10月	着工
令和3年	10月	仮設園舎工事 開始
令和3年	12月	旧園舎解体工事 開始
令和4年	1月	新園舎工事 開始

以 上